

# 平成26年度決算認定!

## 歳入 89億7千325万7千円 歳出 86億5千162万円

平成27年9月の恩納村議会定例会で平成26年度の決算審査が行われ原案のとおり認定されました。一般会計歳入総額89億7千325万7千円で対前年度比率4.7%の減、歳出総額86億5千162万円で対前年度比率5.8%減、歳入から歳出を差し引いた額3億2千163万7千円から繰越事業へ充当財源として繰越すべき4千597万円を控除した実質収支額は2億7千566万7千円の黒字となっています。

### 一般会計

#### 歳入に関する質疑

**質** 村民税、個人滞納繰越分の徴収方法の改善について

**答** 現在の徴収方法は、電話、金融機関等の調査事務が主体となっているが、平成27年度に滞納整理システムが導入され今後は徴収方法が改善される見込みである。

**質** 村民税、軽自動車税の収入未済額について

**答** 収入未済額については、延滞繰越分と現年度分が計上されているが、平成27年度に滞納整理システムが導入され今後は改善に向けて努力していく。

#### 歳出に関する質疑

**質** 民生費、障害者福祉費の扶助費の不用額について

**答** 障害者福祉サービス等費の1千114万2千円が主なものです。

**質** 民生費、児童福祉総務費の委託料の不用額について

**答** 平成25年度明許繰越費で、子ども子育て支援事業制度管理システム調査委託料の計画策定業務の執行残である。土木費、土木総務費の平成25年度分の明許繰越分について

**答** 平成25年度は全県的に工事ラッシュで建築作業員等の人材確保ができていない理由で瀬良垣区交流施設新築工事、太田区交流施設新築工事、赤間陸上競技場改修工事、赤間総合運動公園倉庫新築が一ヶ月ほど工期延長し実施した為。

**質** 土木費、道路新設改良費の不用額1千32万8千円について

**答** 長浜橋補修工事及び中又橋補修工事については、当初予定されていた施工方法の変更により工事内容の縮小で実施した。

**質** 教育費、保健体育総務費の負担金、補助及び交付金の不用額について

**答** 韓国野球チーム(サムソン)が赤間球場で行うキャンプ期間日数の減である。

**質** 災害復旧費、災害時山の斜面等で崩落した私有地への対応について

**答** 基本的に村としては、私有地に関しては対処しない。しかし私有地部分が崩れて村のライフライン等に被害が及ぶのであれば、私有地の地主と相談してその箇所を復旧し、村のライフラインを守る方針である。

#### 議員からの意見

●赤間球場での韓国野球チーム(サムソン)のキャンプ終了後に大学野球等の学生に2月から4月まで赤間球場等の施設利用を誘致してはどうか。

#### 議員からの意見

医療費抑制のためにも、健康づくりに参加の少ない男性が参加しやすくなるよう分析や対策を講じ、一人でも参加できる健康づくり事業にも工夫が必要ではないか。

### 後期高齢者医療特別会計

平成26年度の決算額は歳入総額9千3万8千円、歳出総額8千970万4千円、歳入歳出差引額33万4千円で、実質収支も同額となっております。

#### 歳入の主なもの

後期高齢者医療保険料が前年度比2.8%減の5千715万4千円、繰入金では一般会計繰入金が前年度比1.1%減の3千248万6千円となっております。後期高齢者医療保険料は徴収率99.8%で、収入未済額は12万1千円となっております。

### 特別会計

#### 国民健康保険

平成26年度の決算額は、歳入総額17億7千391万9千円、歳出総額1億5千890万9千円、歳入歳出差引額1億1千501万1千円で実質収支額も同額となっており、全額翌年度へ繰り越されており。

#### 歳入に関する質疑

**質** 国民健康保険税の不納欠損額及び収入未済額について

**答** 不納欠損は37件で、分納を除く時効分や死亡、転出等による所在不明等である収入未済は前年度より0.2ポイント低下しており、土地売買等で収入が一時的に上がった方が、未納となっている。

**質** 時効は何年で、悪質な滞納はあるのか

**答** 時効は5年である。分納で対応しているため悪質な滞納はない。

#### 議員からの質問

**答** 担当課長からの答弁

歳出の主たるもの

	当年度	前年度	前年度
保険給付費	975,461	877,925	11.1%増
共同事業拠出金	260,187	256,539	1.4%増
後期高齢者支援金	224,829	224,741	0.04%増

単位:千円

歳入の主たるもの

	当年度	前年度	前年度
国庫支出金	671,943	629,313	6.8%増
国民健康保険税	220,928	216,613	2.0%減
繰入金	310,019	282,280	9.8%増

単位:千円

国民健康保険特別会計

	当年度決算額	前年度決算額	比較増減
歳入総額	1,773,919	1,643,079	130,840
歳出総額	1,658,909	1,540,838	118,071
歳入歳出差引額	115,010	102,241	12,769
実質収支	115,010	102,241	12,769

単位:千円

#### 歳出に関する質疑

**質** 保険給付費について、毎年上がっているが、下がることはあるのか。

**答** 100万円以上の医療費が平成25年度79件、平成26年度110件と31件増加しており、癌の増加により先進医療が増え、精神疾患入院も増加しているため、下がる見込みは難しい。平成30年から沖縄県が保険者として財政を担うことにより、保険税を上げないといけなくなる。

●団体補助金について現在、恩納村地域農業振興協議会へ159万7千円の補助金が交付されている。これはJA恩納支店の組織について交付されているもので、それに加入していない太陽の花、北部花卉といった組織は恩恵を受けてない。今後そのような組織への補助も考えてもらいたい。

●各課で各種団体補助を受給している団体への指導強化を図り予算執行のあり方を担当課で再度、精査し今後の予算運営を図ってもらいたい。

一般会計

	当年度決算額	前年度決算額	比較増減
歳入総額	8,973,257	9,415,692	△ 442,435
歳出総額	8,651,620	9,184,268	△ 532,648
歳入歳出差引額	321,637	231,424	90,213
実質収支	275,667	193,592	82,075

単位:千円